

小高連携「いきいき理科実験・観察教室」

「つくってわくわく 飛ばして学ぼう 熱気球のしくみ」

11月24日（火）・11月30日（月）午後

本校総合科学コースの2年生が、福崎町内の4つの小学校（田原小学校、八千種小学校、福崎小学校、高岡小学校）の6年生を対象に、理科の実験教室を行いました。本校生徒が先生役になって、小学生に熱気球のしくみを説明し、一緒に工作しました。熱気球に関するクイズをしたり、気球と一緒に絵を描いたり、楽しく活動することができました。気球が飛んだ時には、教室中に歓声がわき、とても盛り上がりました。小学生にとっても本校生徒にとっても、有意義な経験になりました。

今年で2年目の取り組みでしたが、福崎町教育委員会をはじめ、多くの方々にご協力いただき、成功させることができました。ありがとうございました。

<生徒の感想より>

- どうやったら小学生に楽しんでもらえるか、どうやったら小学生の子と仲良くできるかを考えながら一緒に作って、小学生が楽しそうにしてくれているのを見るととても嬉しくてこっちも楽しくなりました。
- 気球が上手く飛んで本当に嬉しそうな小学生の顔を見て、とても元気になりました。小学生の子が理科を大好きになってくれたらいいなと思いました。
- 人に教えるのはとても大変だったけど、完成したとき無邪気に喜んでくれている姿を見て、教えて一緒に作れてとても良かったなと思いました。
- 説明の仕事があったので結構緊張しましたが、小学生の皆は、笑ってくれたのでよかったです。



高校生が先生役をして、作り方を説明しました。



小学生と一緒に気球を作っています。



気球にいろいろな絵を描きました。



クリスマスツリーの気球が飛びました。
燃料に薬品を混ぜて、カラフルな炎にしました。